

## 平成24年度厚生労働省線維筋痛症研究班第1回会議

日時：平成24年9月22日 11:00～16:00

会場：桑名シティーホテル（JR・近鉄桑名駅徒歩5分）

〒511-0068 三重県桑名市中央町3-23 TEL:0594-21-9870、FAX:0594-21-8717

### プログラム

11:00～12:00

・班長報告およびプロジェクト研究の説明と検討

主任研究者：松本 美富士

（桑名市総合医療センター・桑名東医療センター内科・リウマチ科顧問）

12:00～13:00

昼 食

各個研究報告

13:00～13:20

1) プレガバリン、ミルタザピン、ドネペジル繰り返し投与による線維筋痛症モデルマウスの疼痛治癒について

植田 弘師（長崎大学大学院医歯薬総合研究科薬理学分野教授）

13:20～13:40

2) 線維筋痛症研究プラットフォームの構築と新たなる慢性疼痛病態モデルの考察

中島利博、荒谷 聡子（東京医科大学医学総合研究所運動器科学研究部門教授/助教）

13:40～14:00

3) 線維筋痛症患者に痛みの評価。特に治療薬との関連について

岡 寛（東京医科大学八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター教授）

14:00～14:20

4) 気圧の変動が関節リウマチ(RA)、線維筋痛症(FM)の自律神経に与える影響に関する研究  
行岡 正雄（行岡医学研究会行岡病院整形外科院長）

14:20～14:40

5) 精神医学からみた線維筋痛症の診断と治療：線維筋痛症症例の精神症状、comorbidity、

発達史上の問題

宮岡 等、宮地 英雄（北里大学医学部精神医学教授/講師）

14：40～14：55

休憩

14：55～15：15

6)若年性線維筋痛症について（仮）

横田 俊平（横浜市立大学大学院医学研究科発生生育小児医療医学教授）

15：15～15：35

7)線維筋痛症に対する抑肝散の作用に対する研究

長田 賢一（聖マリアンナ医科大学医学部神経精神科学准教授）

15：35～15：50

総合討論

15：50～16：00

西岡 久寿樹アドバイザーの講評

欠席者

1)線維筋痛症をモデルとした慢性疼痛機序の解明と治療法の確立に関する研究

白井 千恵（順天堂大学練馬病院メンタルクリニック科准教授）

2)線維筋痛症患者における抗VGKC複合体抗体の測定

山野 嘉久（聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター准教授）

## 平成24年度厚生労働省線維筋痛症研究班第2回会議

日時：平成25年2月11日（月：休日）10：45～16：00

会場：桑名シティーホテル（JR・近鉄桑名駅徒歩5分）\*桑名駅へは近鉄が便利

〒511-0068 三重県桑名市中央町3-23 TEL：0594-21-9870、FAX：0594-21-8717

### プログラム

10：45～12：00

1)プロジェクト研究の進捗状況、最終年度（平成25年度）の研究計画

主任研究者：松本 美富士

（桑名市総合医療センター・桑名東医療センター内科・リウマチ科顧問）

### 各個研究

2)プレガバリン、ミルタザピン、ドネペジル繰り返し投与による線維筋痛症モデルマウスの疼痛治癒について

植田 弘師（長崎大学大学院医歯薬総合研究科薬理学分野教授）

3)線維筋痛症研究プラットフォームの構築と新たなる慢性疼痛病態モデルの考察

中島利博（東京医科大学医学総合研究所運動器科学研究部門教授）

4)線維筋痛症患者に痛みの評価、特に治療薬との関連について

岡 寛（東京医科大学八王子医療センターリウマチ性疾患治療センター教授）

12：00～13：00

昼 食

13：00～15：00

5)線維筋痛症(FM)の夜間睡眠時の自律神経に与える影響（仮）

行岡 正雄（行岡医学研究会行岡病院院長整形外科）

6)精神医学からみた線維筋痛症の診断と治療：線維筋痛症症例の精神症状、comorbidity、発達史上の問題

宮岡 等、宮地 英雄（北里大学医学部精神医学教授/講師）

7)小児線維筋痛症の病態解析と治療法の確立

横田 俊平（横浜市立大学不大学院医学研究科発生生育小児医療医学教授）

8)線維筋痛症の脳機能画像解析と modified ACR2010 の本邦例の検証

臼井 千恵（順天堂大学練馬病院メンタルクリニック科准教授）

15：00～15：15

休 憩

15：15～16：00

9)線維筋痛症患者における抗 VGKC 複合体抗体の測定

山野 嘉久（聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター准教授）

10)線維筋痛症に対する抑肝散の作用に対する研究

長田 賢一（聖マリアンナ医科大学医学部神経精神科学准教授）

11)鍼灸治療受療患者における線維筋痛症患者有病率の推計：多施設共同研究の中間報告  
（紙上発表）

研究協力者：伊藤 和憲（明治国際医療大学鍼灸学部臨床鍼灸学准教授）

12 総括とコメント

アドバイザー：西岡 久寿樹（東京医科大学医学総合研究所所長）